

国語科課題改善カリキュラム

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
指導事項	場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。		場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むこと。		登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。		場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。	描写の効果、登場人物の行動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。	場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること。
身に つけ る べき 技能 / ★ 具 体 的 な 手 だ て	場面をとらえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面という言葉と意味を知る。(①)</li> <li>★挿絵と対応させて、とらえさせる。</li> <li>・場面ごとの場をとらえることができる。(②、③、④、⑤、⑧、⑨、⑪)</li> <li>★場面の様子を表す言葉にサイドラインを引かせる。</li> <li>・場面ごとの時をとらえることができる。(②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑪)</li> <li>★「時」を表す表現にサイドラインをひかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面の移り変わり(時間の経過、場所の移動、登場人物の出入り等)をとらえることができる。(①～⑩)</li> <li>★時間や場所を表す言葉を抜き出し、整理させる。</li> <li>★情景を表す言葉にサイドラインを引かせる。</li> <li>★場面に題名をつけることで、おおよそのあらすじをつかませる。</li> <li>・起承転結をつかむことができる。(①～⑩)</li> <li>★「はじまり」「出来事(事件)」「出来事の変化」「むすび」の視点を提示し、読ませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物語の起承転結をつかみ、中心場面で何がどのように変化したのかをとらえることができる。(①、②、③、④、⑥)</li> <li>・大切な情景描写をとらえることができる。(②、③、⑤、⑥)</li> <li>★プレ教材を作成し、モデルを示す。</li> </ul>					
	人物をとらえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物全員をとらえることができる。(①～⑪)</li> <li>★登場人物の名前にサイドラインをひかせる。</li> <li>・登場人物の中から主人公をとらえることができる。(④、⑤、⑨、⑪)</li> <li>★言葉を、誰が言ったのか考えさせる。</li> <li>・人物が登場する順番をとらえることができる。(①)</li> <li>★アニメーションで視覚化し、だれがどこに登場しているかをとらえさせる。</li> <li>・誰の言動なのかを理解することができる。(③～⑪)</li> <li>★直前と直後の叙述に着目させる。</li> <li>・人物の言動から心情を想像することができる。(①～⑪)</li> <li>★動作化をさせることで、心情を想像させる。</li> <li>★音読劇を通して、心情を読み取らせる。</li> <li>★ふきだしを使って、心内語を書かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人物の言動から人柄をとらえることができる。(②、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨)</li> <li>★人柄を表す言葉を教える。</li> <li>★人柄がわかる人物の言動にサイドラインを引かせる。</li> <li>・登場人物の中から中心人物をとらえることができる。(⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩)</li> <li>★登場人物の心情の変化に深く関わる人物を探させる。</li> <li>・登場人物の言動から心情やその変化、人物同士の関係の変化をとらえることができる。(⑤、⑧、⑨、⑩)</li> <li>★心情曲線を活用し、視覚化させる。</li> <li>・登場人物の心情が変化した理由を読み取ることができる。(⑤、⑧、⑨、⑩)</li> <li>★心情曲線が大きく変化した箇所と、叙述を対応させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主人公と中心人物の相互関係をとらえることができる。(①、②、③、④、⑥)</li> <li>★人物関係図を作成し、互いがどう思っているのかを書かせる。</li> <li>・情景描写から、中心人物の心情やその変化、人柄をとらえることができる。(②、③、⑤、⑥)</li> <li>★プレ教材を作成し、モデルを示す。</li> <li>・登場人物の生き方をとらえることができる。(②、③、⑥)</li> <li>★登場人物の考え方がわかる叙述に着目させる。</li> </ul>					
	作品の特徴や書き手の意図をとらえる			<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の特徴や書き手の意図をとらえる。(⑦、⑧、⑨、⑩)</li> <li>★物語の結末部分に着目させ、そこから読み取ったことを抽象的な言葉で表現させる。</li> <li>★対立チャートなどの思考ツールを活用し、作品の特徴を視覚的にまとめさせる。</li> </ul>					
教材名	<ul style="list-style-type: none"> <li>① おおきななぶ(7月)</li> <li>② ゆうやけ(9月)</li> <li>③ くじらぐも(10月)</li> <li>④ ずうっと、ずっと、大すきだよ(12月)</li> <li>⑤ たぬきの糸車(1月)</li> <li>⑥ だってだってのおばあさん(3月)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ ふきのとう(4月)</li> <li>⑧ スイミー(6月)</li> <li>⑨ お手紙(10月)</li> <li>⑩ わたしはおねえさん(12月)</li> <li>⑪ スーホの白い馬(2月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① きつづきの商売(4月)</li> <li>② もうすぐ雨に(7月)</li> <li>③ ちいちゃんのかげおくり(10月)</li> <li>④ 三年とうげ(12月)</li> <li>⑤ モチモチの木(3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ 白いぼうし(4月)</li> <li>⑥ 一つの花(6月)</li> <li>⑦ ごんぎつね(10月)</li> <li>⑧ プラタナスの木(12月)</li> <li>⑨ 初雪のふる日(3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① なまえつけてよ(4月)</li> <li>② 大造じいさんとガン(10月)</li> <li>③ わらぐつの中の神様(3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ カレーライス(4月)</li> <li>⑤ やまなし(10月)</li> <li>⑥ 海の命(2月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 竹取物語(4月)</li> <li>② 空中ブランコのりのキキ(6月)</li> <li>③ タオル(11月)</li> <li>④ トロッコ(1月)</li> </ul>

